

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 労働安全衛生 | 安全衛生活動の理解のために

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織（公務員）

教育カリキュラム

[▶ キーワード検索はこちら](#)

安全衛生活動の理解のために

1. 安全衛生活動の基盤となるもの → 労働安全衛生法及び関連法規・指針
2. 労働安全衛生法
 - ①目的——危険（災害）防止・健康の確保
 - ②性格——事後対処型
 - ③特徴——●義務 ●努力 ●免許
3. 安全衛生活動の全体像を押さえる（一覧表：全体チャート図）
4. 基本理念（労働組合が取組む安全衛生活動とは） → 価値観
5. 活動理念
 - ※安全衛生活動のキーワード
6. 行動理念
7. 災害検討の基礎理念
8. 安全衛生委員会の機能と効果主義
9. 具体的な活動 → 労働安全衛生マネジメントシステム（包括理論）
活動具体化のための「リスクアセスメント」
 - ①職場巡視活動
 - ②ヒヤリハット活動
 - ③TBM活動

ヒューマンエラーを知る（災害撲滅へ）

災害要因

- 1) 違反要因 ルールを知らない・理解・納得していない。
ルールを守っていない。守らなくとも注意を受けたり、罰せられない
 - 2) リスク・行動の要因
 1. リスクに気がつかないか、主観的に小さいとき。
 2. リスクを冒しても得られる目標の価値が大きいとき。
 3. リスクを避けた場合のデメリットが大きいとき。
人があえて危険を冒すとき
- ◆ 1)・2) の相乗効果で起きる。

ヒューマンエラー

人間特性

1. 無知・未経験。
2. 危険軽視・慣れ。
3. 不注意。
4. 連絡不足。
5. 集団欠陥。
6. 近道省略行動本能。
7. 場面行動本能。
8. パニック。
9. 錯覚。
10. 高齢者の心身機能低下
11. 疲労感。
12. 単調作業による意識低下。

二つの対策

1. ヒューマンエラーが発生しても災害にならない。
2. ヒューマンエラーの発生を抑制する。

災害要因の排除を

1. 設備（機械、工場、他）の災害防止の項目
 - 接触、こすれ、巻き込まれ、すべり、転落など
2. レイアウトに関する項目
 - 通路の確保、設備替え、フローの検討、環境改善等
3. 特殊災害の防止

ルールの確立を

1. 安全作業手順の作成実施 —— 計画、作成、実施、教育訓練
2. 自主点検方法の確立・見直し
3. 規律の確立（心得の作成、実施等）
4. 教育の実施（内部教育、社外委託の教育等）

特殊施策の実施

1. 巡視活動（パトロール）
2. 提案制度、表彰制度
3. THP（トータル・ヘルス・プロモーション）
4. その他の施策
5. 4S
6. 各種見直し
7. 機械・設備・化学物質など新規導入に対する措置。



※設備と作業の本質安全化を

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[📍 サイトマップ](#) [📍 このサイトについて](#) [📍 個人情報保護の取組みについて](#)

[📍 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.